



会津大学 後援会だより

第39号

発行：会津大学後援会(事務局 学生部学生課)
 発行日：2018年3月1日
 住所：〒965-8580 福島県会津若松市一箕町鶴賀
 電話：0242-37-2515 (FAX0242-37-2526)
 URL：<http://www.u-aizu.ac.jp>



学長あいさつ

「自分の居場所」ということ
 会津大学長
岡 薩 一

ある討論会で、ある方から次のような発言がありました。

「人間若くして偶然に、政治的あるいは宗教的なセクトに入った場合、30代でそこから抜けないと、その後なかなか抜けることができない」と。なぜかというと、一旦そこに「居場所」ができると、それ以外の場所に移ることが困難になるためです。つまり、「組織」の目的や内容に関わらず、「居場所」がそこに確保されていることの慣性は巨大な力をもっている、ということですね。

誰もが自分の「居場所」を持っています。それがそれなりに健全な場所であれば問題ありませんが、そうでない場合もあります。例えば「引きこもり」です。

「引きこもり」は、政治的、宗教的なものではありませんが、ある種のセクトのようなものかもしれません。引きこもりが始まる原因にはいろいろ止むを得えない事情があると思います。しかし、「引きこもり」を居場所してしまうと、そこからの離脱は難しくなります。なぜなら、「居場所」の慣性力は理屈を超えているからです。「引きこもり」は、若い人に生じがちですが、最近は高年齢化し、40歳以上の引きこもりの人は100万人以上いると報告されており、これは、いかに「引きこもり」という居場所からの離脱が困難

であるかを示しています。「引きこもり」が現在の自分の「居場所」となってしまっている場合、そこから離脱したい時あるいは家族や知人がある人を「引きこもり」の「居場所」から離脱させたいと思った時に理屈で説得することには、全く効果がないといえます。理屈を説くことより、新しい別の「居場所」を作つてあげるような努力をすることでしか、離脱される方法はないのではないかと思えます。

例えば、研究者であれば、いわゆる「引きこもり」のようなものでなくとも、一度自分の成功したテーマの場所が「引きこもり」の場所になることもあります。そこにいると居心地がいいので、本当はそこから離れることが必要な状況になっていても、敢えて冒険する気力がなくなっているのです。一度、自分の「居場所」とはどんなものであるかを振り返り、本当に良い居場所なのか、偽りの居心地の良い居場所なのか、再度見つめてみる必要があるかもしれません。長期的な心身の健康と社会的、経済的意味の確保のためにどうすればいいのか、気づく機会になるのではないかでしょうか。

「そんな理屈通りにはいかない。分かっているけどそれには従えない。」などと誰でも思います。人間はそれなりに非合理なところを多く持っている存在だからです。「理屈」をコントロールするには一筋縄ではいかないし、また、それが人間の面白い色合いになっているともいえます。しかし、非合理をどこまでも押し通すと、結局は悲劇に至る場合も多々あります。自らを脱皮する力は生きる力の1つになっているといえそうですね。

2018年度 後援会事業予定

通 年	新入生クラス活動支援事業 就職活動交通費・宿泊費補助事業 ボランティア活動費補助事業 スキルアップ奨励金事業 研修参加助成事業 朝食定期券補助事業	4月15日 7月 8月 10月 10月 6日 3月	春期情報処理技術者試験送迎バス運行 学生会・学園祭実行委員会への助成 後援会だより40号発行 秋期情報処理技術者試験送迎バス運行 第2回後援会役員会 大学報告会・相談会・懇親会
4月3日	2018年度後援会総会および 第1回後援会役員会		後援会だより41号発行 第3回後援会役員会
4月4、5日	新入生宿泊オリエンテーション経費支援	3月 3月20日	卒業記念パーティ

※上記はあくまでも予定であり、時期や内容等は変更になる可能性があります

2017年度 後援会事業報告

会津大学後援会では、学生の健全で快適な学生生活を支援するため、福利厚生事業、学生会・学園祭実行委員会への助成、就職活動支援など様々な事業を実施しており、本年度は下記のとおり事業を行いました。

1 スキルアップ奨励事業

学生のコンピュータの専門知識及び語学力の向上を図るために、情報処理技術者試験の合格者及びTOEIC等の語学試験の高得点獲得者に奨励金を支給しています。2018年1月31日現在における本年度分該当者数は次のとおりです。

[情報処理技術者試験]

- 応用情報技術者試験（8名：1年生(1)、2年生(2)、3年生(4)、4年生(1)）
- データベーススペシャリスト(1名：4年生(1))
- 情報処理安全確保支援士(3名：3年生(1)、4年生(2))

[TOEIC]

- 500点以上（1名：1年生(1)）※TOEICSpeakingテスト受験料補助
- 600点以上（14名：1年生(4)、2年生(1)、3年生(5)、4年生(4)）
- 730点以上（8名：1年生(1)、3年生(4)、4年生(3)）
- 860点以上（2名：4年生(2)）

[TOEICSpeaking]

- 100点以上（2名：2年生(2)）
- 110点以上（6名：1年生(5)、2年生(1)）

[TOEFL]

- 79点以上（1名：4年生(1)）

2 情報処理技術者試験送迎バス

情報処理技術者試験を受験する学生の利便を図るために、大学から試験会場である日本大学工学部（郡山市）までの送迎バスの運行を4月16日（日）（利用数56人）、と10月15日（日）（利用者数92人）の2回行いました。

3 就職活動交通費、宿泊費補助事業

首都圏等、遠方で就職活動をすることが多くなる会津大学生に、公共交通機関の利用に伴う交通費と宿泊費を補助する就職活動交通費及び宿泊費補助事業を実施しています。2017年度は交通費が学部3・4年生 45名、宿泊費が学部3・4年生 11名から申請があり、それぞれ1人上限1万円まで補助しました。（2018年1月31日現在）

4 クラス活動補助事業

教員と学生同士の日常的な結びつけを強め、常に気軽に相談し合える環境を作るため、クラス単位の活動（食事会、レクレーション活動）に係る経費の一部を助成しました。※利用クラス数 延べ4クラス

5 朝食定期券助成

学生の健全な食生活の維持と向上を目的に「朝食定期券」の購入金額の一部を食堂と協力し助成しました。多くの学生が大学で朝食をとり講義に臨んでいます。今年度におきましては、朝食定期券を4月～10月まで一ヶ月あたり2,000円、11月～1月まで一ヶ月あたり2,500円で提供しました。

- 購入枚数計 794枚（助成額計 2,795,009円）

6 大学祭協賛行事

10月の蒼翔祭（大学祭）の開催に合わせて、後援会事業として保護者向けの下記事業を実施し、多くの方が参加をいただきました。

[2017年10月7日（土）開催]

[会津大学報告会・保護者のための就職講演会]

会津大学報告会では、杉山雅英学生部長から「会津大学の今」というタイトルで会津大学での教育、修学支援制度、国際交流、就職支援等について講演を行いました。また、程子学副学長より大学院進学について紹介があり、学部と大学院での学びや進路の違いについて説明しました。続いて行われた就職講演会では、会津大学の佐野キャリアデザインコーディネータより、本学における就職支援事業の紹介とこれからの支援体制についての説明の後、株式会社リクルートキャリア副編集長である森川茂樹氏を講師に、就職活動に関する全般的なお話と、就活生を持つ保護者からのサポートのあり方などを内容とする講演を行いました。

[保護者のための各種相談会]

学生部長や就職相談員等の学内関係教職員による、修学や進路、生活、心身の健康の問題に関する個別相談を行いました。

[懇親会（同窓会と共に）]

同日17時より、同窓会と共に懇親会を開催しました。保護者の方はもちろん、同窓生、教職員も参加し、学生のこと、会津大学のこと等で話に花が咲き、終始和やかな会となりました。

学内ニュース

2017年度会津大学秋季入学式が行われました



2017年9月29日（金）、会津大学秋季入学式が行われました。コンピュータ理工学部には中国、ベトナム、日本の3か国から、16名が入学しました。博士前期課程にはバングラデシュ、中国、ネパール、ロシア、スリランカ、台湾、ベトナム、日本の8か国から12名、同後期課程にはバングラデシュ、中国、台湾、ベトナム、日本の5か国から8名が入学しました。

無料iOSアプリ「VisualLearning」配布開始

語学研究センター音声学ラボの鈴木京理さん（博士前期課程1年）が開発した英語発音学習のための無料iOSアプリ「VisualLearning」が、10月31日（火）からAppleのAppStoreで配布開始されました。

これは、ネイティブスピーカーの舌の動きを超音波映像で観察したり、自分の発声を録画して比較したりすることで、視覚と聴覚の両方から英語の発音を学ぶことができるアプリです。鈴木さんは、8月にストックホルム（スウェーデン）で開催された国際学会「Interspeech 2017」において、このアプリについて

発表を行いました。



朱欣上級准教授と郭哲さん(博士前期課程1年)らがIEEEiCAST2017で最優秀論文賞受賞



生体情報学講座の朱欣上級准教授と郭哲さん（博士前期課程1年）らは、11月9日に台中市で開催したIEEE（米国電気電子学会）iCAST2017学会で最優秀論文賞を受賞しました。

研究内容は大腸内視鏡画像を用いたポリープの自動検出技術です。福島医科大学会津医療センターとの共同研究成果です。

今後の発展にご期待ください。

タイトル：Automatic Polyp Recognition from Colonoscopy Images Based on Bag of Visual Words

仙台セキュリティ技術競技会2017において本学の小林聖哉さんが2位に入賞

サイバー攻撃による被害を低減するために必要となる情報セキュリティ技術を学ぶ「セキュリティ技術勉強会」と、技術力を競う「セキュリティ技術競技会（CTF）」を行うセキュリティイベント『仙台CTF2017』が、宮城県仙台市市民活動サポートセンターで11月12日（日）に開催され、コンピュータ理工学部3年（宮崎敏明研究室所属）の小林聖哉さんが「セキュリティ技術競技会（CTF）」において2位に入賞しました。



IEEE Sendai Section Student Awards 2017授賞式において 丸山泰志さんがEncouragementPrizeを受賞



2017年12月7日（木）、東北大学電気通信研究所本館にてIEEE Sendai Section Student Awards 2017授賞式が行われ、会津大学からは、丸山泰志さん（学部4年、指導教員：宮崎敏明教授）がEncouragement Prizeを受賞しました。

今年8月24日（木）・25日（金）に弘前大学文京町地区キャンパスにて開催された平成29年度電気関係学会東北支部連合大会において、学生によるプレゼンテーションが行われ、その審査の結果今回の受賞が決定しました。

IEEE仙台支部は、世界最大規模の電気工学・電子工学技術学会であるIEEEの地方支部です。IEEE仙台支部学生研究奨励賞は、英語のライティングやプレゼンテーションスキル、国際的な視点の向上を奨励し、今後、国際学会に参加する若手研究者育成することを目的としています。

アジア各地の大会で競技プログラミング部が大活躍！つくば大会では国内大学別4位

韓国、台湾、ベトナム及び茨城県つくば市で開催されたACM-ICPC 2017 Asia Regional Contestに本学の競技プログラミング部が出場し、大健闘しました。中でもチーム「UKUNICHIA」は、つくば大会で国内大学別4位の好成績でした。

[チーム紹介]

○チーム「UKUNICHIA」

中村 朗（学部2年）、大橋 宏紀（学部3年）、影山 琢馬（学部2年）、山口 忠正（コーチ）、渡部 有隆（コーチ）

○チーム「Return_ZUKKY」

安齋 和樹（学部3年）、川林 竣理（学部3年）、白井 友貴（学部2年）、山口 忠正（コーチ）、渡部 有隆（コーチ）



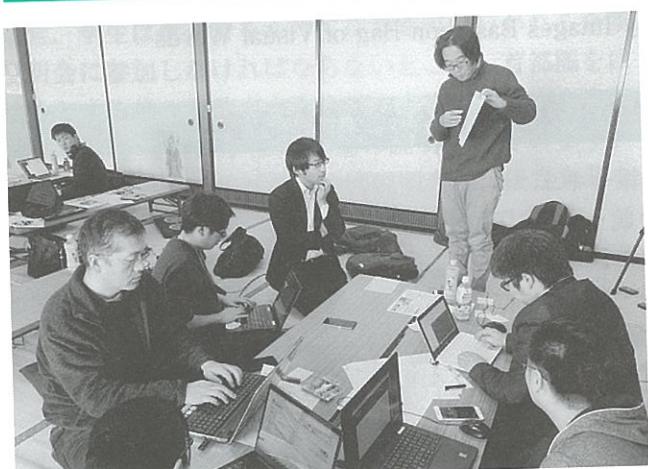
○チーム「Yoshino_House」

佐藤 孝紀（学部1年）、本橋 理比人（学部1年）、仲田 勝太（学部1年）、渡部 有隆（コーチ）

○チーム「Aizu_Dragon」

Pham Lam（学部4年）、Do Tung（学部3年）、Do Minh（学部3年）、渡部 有隆（コーチ）

「GovHack（ガブハック）会津若松市」で会津大参加チームが各種賞を受賞



OpenAppLab共催のもと、全国各地で開催されている「LINE@」を活用したハッカソン「GovHack（ガブハック）会津若松市」が1月19・20日に市内門田の南公民館で開催されました。

本ハッカソンでは、学部2年森本望さんが作成した『自治体からお金をもらおう』が「GovHack会津若松市賞」を受賞、チーム「skymth」（学部2年生添田有佑さん、学部3年平原三四郎さん）が作成した『バーチャルご飯デートpeco』が「アクセントチャユ賞」を受賞、チーム「アイコトバー」（藤井靖史准教授、他2名）が作成した『アイコトバー』が「会津若松市長賞」を受賞しました。

会津大学の海外派遣留学支援事業報告

〈研修報告〉 中村 朗さん 学部2年（ローズハルマン工科大学派遣プログラム／米国）
なかむら あき

私は学部1年の春、2017年3月5日～26日までの3週間、アメリカのローズハルマン工科大学（以下RHIT）に滞在しました。パーティーや文化交流会といった様々なイベントが催され、あっという間の3週間でした。もちろんイベントだけではなく、英語で行われるプログラミングや論理回路設計などの講義を受講しました。RHITのクラスメイトは向上心が強く真面目な生徒たちばかりで、とても刺激を受けました。

英語については、様々な種類のスキルが必要だとい

うことを感じました。リスニングができたとしてもスピーチングができなければ相手との意思疎通は不可能でした。また

ネイティブの講師の方の英語はとても速く、耳で聞くだけではなく前後の文脈のつながりやボディランゲージまでを考慮に入れる必要がありました。

留学後、ある企業のアメリカでのインターンシップに応募しました。留学前は自分の英語力に不安がありました、この留学経験をきっかけに英語を学ぶためには英語を実際に使うべきだと考えるようになりました。これが応募の大きな理由になりました。インターン先でも英語力の不足を多々痛感しましたが、だからこそより英語を勉強しなくてはと感じました。日々の生活の中でも英語の講義や留学生との交流などを通じて努力を続けていこうと思います。



【2017年度海外派遣実績・予定】

	派遣期間／研修名／派遣先	派遣学生人数
海外短期派遣	2017年8月23日～9月5日 シリコンバレーインターンシップ：米国	8名
	2018年3月3日～3月24日 ワイカト大学海外短期派遣支援事業：ニュージーランド	8名
	2018年3月4日～3月25日 ローズハルマン工科大学海外派遣支援事業：米国	10名
	2018年3月5日～3月18日 「大連・福島の产学共同IT人材育成モデル」学生派遣支援事業（東軟信息学院、アルパイン株式会社：中国）	3名
海外中期派遣	2017年8月23日～2018年3月4日 ローズハルマン工科大学海外中期派遣事業：米国	1名

学生作成ビデオ紹介コーナー

2014年度より始まったGlobal Experience Gatewayは、アメリカ、ニュージーランドへの短期留学プログラムです。留学という貴重な経験をさらに有意義なものにするために、参加する学生には5分程度のビデオを作成してもらい、完成したビデオはYouTubeにアップロードして、世界中の人が閲覧できるようにしています。

下記2名のビデオが閲覧できるようになっていますので、是非ご覧ください。

■学部2年 横田 大知さん

<https://youtu.be/EMTrJY8TD4I>

■学部1年 佐藤 利音さん

<https://youtu.be/p3z6fusionG8>



私は3月にニュージーランドのワイカト大学に留学することになりました。そこで今回授業の一環で会津大学に通う留学生にインタビューを行いました。インタビューを引き受けてくれた羅 德禧（ロー タッヘイ）君は、香港出身の学部1年生です。彼は日本の面白い文化や親切な日本人に興味を持っていて、また日本特有の食文化である寿司が大好きだと言っています。詳しいことはインタビューで話しているので、興味のある方は是非ご覧ください。

私は3月にニュージーランドのワイカト大学に留学することになりました。そこで今回授業の一環で会津大学に通う留学生にインタビューを行いました。私は海外の人達からすると当然ではないという文化の違いを感じることができました。これは私が留学した時にも同様に体験するでしょう。新たな文化に出会い新たな経験をしたり、様々な考え方を持つ人と出会い様々なことを学んだりと、留学中に起こる全ての体験が色々な面で私を成長させてくれることと信じています。また語学向上のためにも、積極的に英語を話して頑張りたいです。

（学部2年 横田 大知）

私は中学・高校のころから勉強としての英語が好きで、「英語が話せたらかっこいいだろうなあ」とずっと思っていました。そのようななかで、こうして留学の絶好の機会をいただき、少々不安ながらも楽しみな気持ちで準備等に臨んでいます。

事前学習の一環としてインタビュービデオを撮ることになり、前々から参加している「バディープログラム」（会津大学に通う外国人留学生の手助けをするプログラム）のバディにインタビューをお願いしました。彼はベトナム人で、所謂ネイティブではありません。また自分の英会話力の低さもあり、うまくコミュニケーションをとれず、インタビュービデオでもあまり上手く話せなかったかなと痛感しています。普段からできるだけ留学生と話す努力をしていますが、やはりそれだけでは足りないな、と自分を見直す良い機会になりました。これからも英語の勉強に力を入れ、また実際に留学をすることで、英語力を高めていきたいと思います。 （学部1年 佐藤 利音）



就職活動状況について

〔就職活動状況〕

厚生労働省が、平成30年3月大学等卒業予定者の就職内定率は86.0%（前年同期比1.0ポイント増）となり、平成9年3月卒の調査開始以降、同時期での過去最高となりました。本学においても、1月末日現在で91.7%（学部）となり、大学院博士前期課程（修士課程）の就職内定率も1月末日現在96.6%となっています。

〔2017年度会津大学就職内定率〕（2018年1月末日現在）

【学部】		進路希望	決定者
就職	民間企業	157	144
	(就職内定率)	91.7%	
	教員	5	1
	公務員・団体等	10	8
	起業・家業	1	1
合 計		173	154

	進路希望	決定者
進学	本学大学院	41
	他の大学院	4
	海外の大学院	2
合 計		47
		35

【修士】		進路希望	決定者
就職	民間企業	59	57
	(就職内定率)	96.6%	
	教員	1	0
	公務員・団体等	1	1
	起業・家業	0	0
合 計		61	58

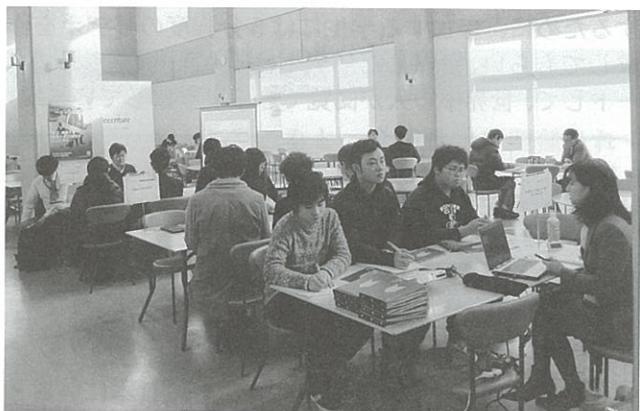
	進路希望	決定者
進学	本学大学院	6
	他の大学院	0
	海外の大学院	0
合 計		6
		5

〔学内合同企業説明会・業界研究会〕

2018年度卒業予定者向けの学内での合同企業説明会は、2018年3月6・7・8・13・15日に実施予定です。通常、学生は交通費をかけて首都圏等で行われる企業説明会に参加しなければならないところ、首都圏をはじめとする様々な地方から企業の人事担当者が会津大学まで足を運び、学生に企業の説明をしています。2018年度卒業予定者対象の合同説明会は、優良企業を中心に約140社の企業に参加いただく予定です。

このほか、企業が個別に説明会を実施する個別企業説明会も開催します。

また、企業説明会実施可能時期前に、学生が企業や社会を知つてもらう機会となるよう「業界研究会」を実施しました。この業界研究会は、業界を知るきっかけとすることはもちろん、できるだけ早い時期から社会人とふれあうことで、就職活動への意識を高めるとともにコミュニケーション力のアップを図るという意図もあります。



業界研究会の様子

学生相談室から

相談室には「ちょっと最近悩んでいて…」と自発的に来室される学生さんだけでなく、「成績不振の通知を見てびっくりして…」とご家族からの働きかけで三者面談を行う場合や、学生課や指導教員から「様子が心配だから面談してもらえないか」と依頼されてお会いする場合など、様々な形で面談が始まります。

2月には卒業論文および修士論文の発表会がありましたので、相談室にも研究中の悩みを相談される学生さんが数多くいらっしゃいました。

期限間近の年末年始ともなると「先生と話し合って立てたゴールに到達できそうにない」「今やっていることが論文として書くに値する内容なのだろうか?」「進捗が無いから報告に行くのが怖い」と不安感が大きくなっていく様子がみられました。ご家庭でも、お子様のご様子にハラハラされた方もいらっしゃったことでしょう。

学部生にとっては人生初の研究・論文執筆ですから、程度の差はあれ、みなさん相当な努力を求められ、プレッシャーや不安と戦いながらの取り組みとなります。多くの学生さんはこれらの感情とうまく付き合いながら少しづつ作業を進めることで自信をつけ、最後には立派な発表をして卒業していきます。

一方で、作業が全く手につかないほど不安が大きくなり、「他のみんなは優秀で自分だけが取り残されている」「このままでは卒業できないのではないか」と、自信を失い、疑心暗鬼に陥って体調にまで影響が出てしまう学生さんも中にはいらっしゃいます。元々の真面目な性格に加えて、焦りや不安から睡眠時間を削って作業することも一因のようですから、食事や休息をおろそかにし始めたら要注意です。

研究は、要件を満たすゴールを決め、約1年かけて取り組む大きなプロジェクトです。就職活動の長期化や家庭の事情で時間をかけられないなどの、自分ではどうしようもない障害が立ちはだかることもあります。途中で投げ出したくなったり、計画を甘く見積もって悠長に過ごしてしまったりと、自分自身の弱さと戦わなければいけない場面もあります。「有言実行するため何をすべきか」「目標を下方修正せざるをえなくなった時、どのように事実を受け止め、折り合いをつけるか」「教え導いてもらえる立場から主体的な行動を求められる立場に変わることの自由と責任」。そんな数々の心理的成長を体験するイベントだと捉えると、研究の成果はさることながら、悩み苦しんだ時間こそが財産だとも言えるでしょう。

学生相談室 カウンセラー 吉澤小百合 電話：0242-37-2610

メール：counseling@u-aizu.ac.jp URL：<http://www.u-aizu.ac.jp/campus/support/sco/>

保護者の方へ ~お知らせ~

時間割等の変更について

2018年度から、学部・大学院とも以下のとおり時間割が変更になりますので、学生と連絡をとる際などの参考としてください。また、一部の授業内容を見直し、教育内容を更に充実させます。

2017年度まで

区分	1 時限	2 時限	3 時限	4 時限	5 時限	6 時限
時間帯	9:00～10:30	10:40～12:10	13:10～14:40	14:50～16:20	16:30～18:00	18:10～19:40

※ 1 コマ90分授業



2018年度から

区分	1 時限	2 時限	3 時限	4 時限	5 時限	6 時限	7 時限	8 時限	9 時限	10 時限	11 時限
時間帯	9:00 ～ 9:50	9:50 ～ 10:40	10:50 ～ 11:40	11:40 ～ 12:30	13:20 ～ 14:10	14:10 ～ 15:00	15:10 ～ 16:00	16:00 ～ 16:50	17:00 ～ 17:50	17:50 ～ 18:40	18:50 ～ 19:40

※ 1 コマ50分授業。基本的に太枠で囲った2コマが2017年度までの1コマに対応するイメージです。

後援会事務局からのお知らせ

〔卒業記念パーティー〕

本年度の学位記授与式が3月20日(火)午前10時から講堂で行われます。後援会では、卒業をお祝いするとともに、これまで指導いただいた教員の方々への感謝を込めて卒業記念パーティーを開催します。保護者の方々には、ぜひ御出席くださいますよう御案内いたします。

- 日時 2018年3月20日(火) 12:20~
- 場所 会津大学学生ホール1階 学生食堂
- 会費 卒業学生及び保護者ともに無料



学生課からのお知らせ

〔卒業記念アルバム〕

卒業アルバムは、(株)メディア出版新潟支社が作成し、直接予約を受け販売しています。詳細につきましては、同封いたしました案内にてご確認をお願いいたします。

〔成績表の保護者への送付〕

学生課では、保護者の皆さまへ1年間の成績表を、毎年3月中にお送りしています。4月上旬までに届かない場合は、学生課教務係にお問い合わせください。

(教務係 電話: 0242-37-2600)



〔転居等による住所の変更〕

保護者あての送付物が「転居先不明」で戻ってくる事例が多く見受けられます。転居等で住所が変更になった場合は、学生課に「保護者住所変更届」をご提出くださいますようお願いいたします。

(学生支援係 電話: 0242-37-2515)

2018年度会津大学教務日程（予定）

在学生履修登録期間	3月6～8日
入学式	4月3日
新入生オリエンテーション	4月4～6日
健康診断	4月5、6日
前期(1・2学期)授業開始	4月9日
内科検診	5月16、23日
1学期試験	6月5～12日
2学期試験	8月2～9日
夏季休業	8月10日～9月30日
オープンキャンパス	8月11日

在学生履修登録期間	9月3～5日
後期(3・4学期)授業開始	10月2日
蒼翔祭	10月6、7日
3学期試験	11月22日～11月30日
4学期試験	2月5～13日
冬季休業	12月22日～1月3日
卒業論文発表会	2月19、20日
春季休業	3月1～31日
学位記授与式	3月20日